

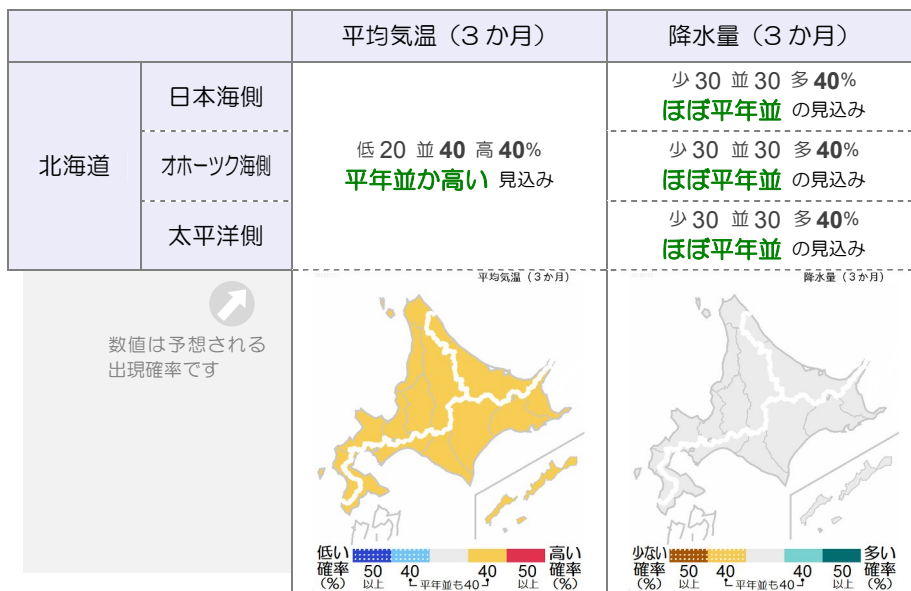
# 向こう3か月の天候の見通し

## 北海道地方 8月～10月

### 予報のポイント

- 暖かい空気に覆われやすく、向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込みです。
- 向こう3か月の降水量はほぼ平年並の見込みですが、9月は前線や湿った気流の影響を受けやすく降水量は平年並か多いでしょう。

### 3か月の平均気温・降水量

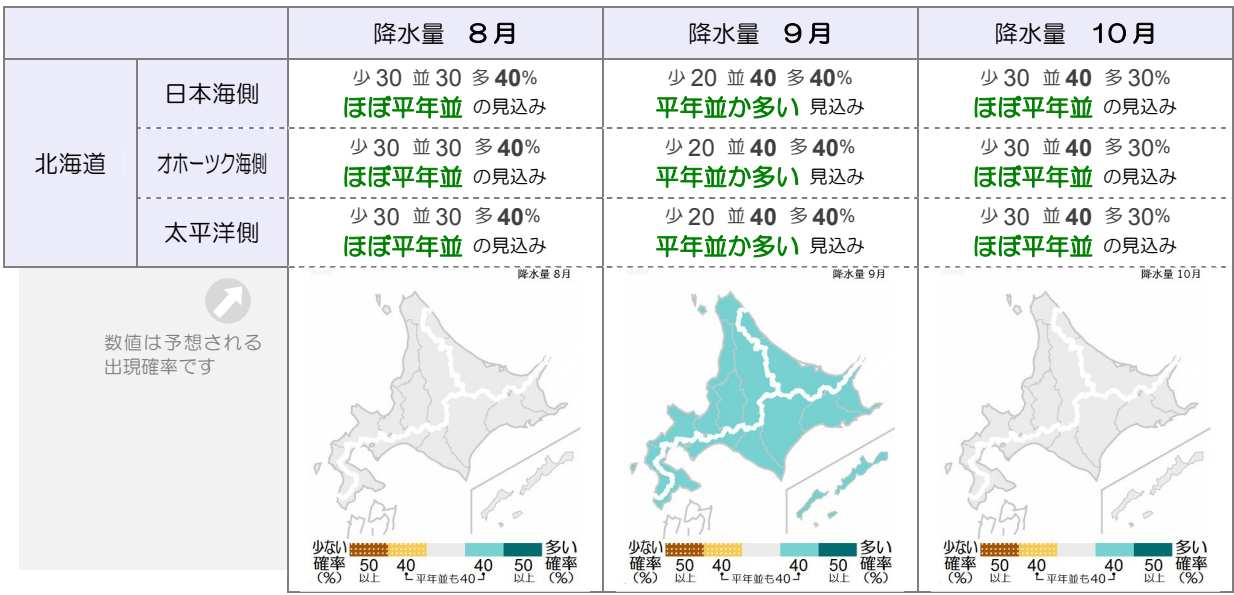
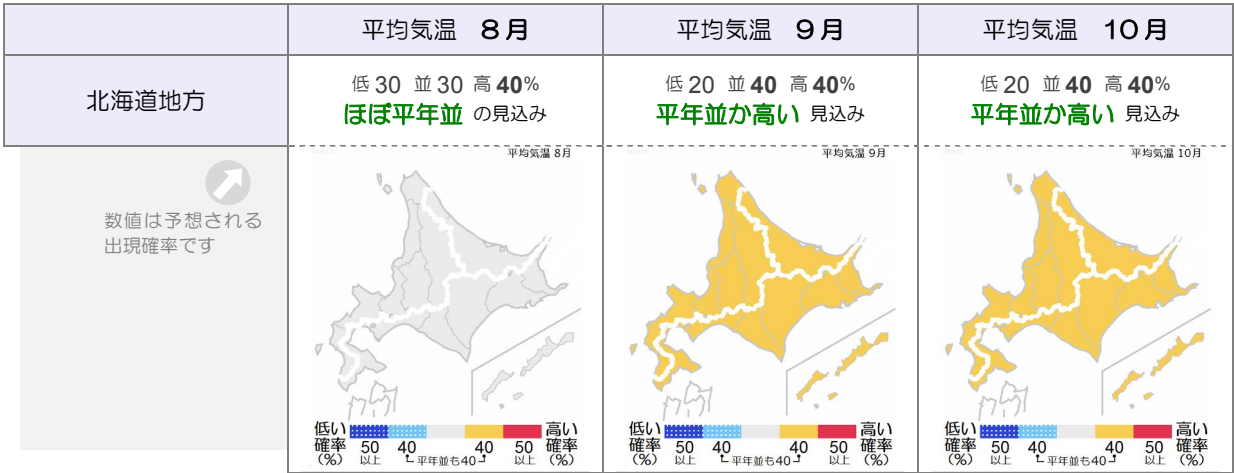


### 月別の天候

8月	9月	10月
<p>高気圧に覆われる日や気圧の谷の影響を受ける日がある見込みです。</p> <p>天気は数日の周期で変わってでしょう。</p>	<p>高気圧と低気圧が交互に通りますが、前線や湿った気流の影響を受けやすい見込みです。</p> <p>天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。</p>	<p>高気圧と低気圧が交互に通る見込みです。</p> <p>日本海側では、月の前半は、天気は数日の周期で変わり、後半は平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。</p> <p>オホーツク海側・太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。</p>

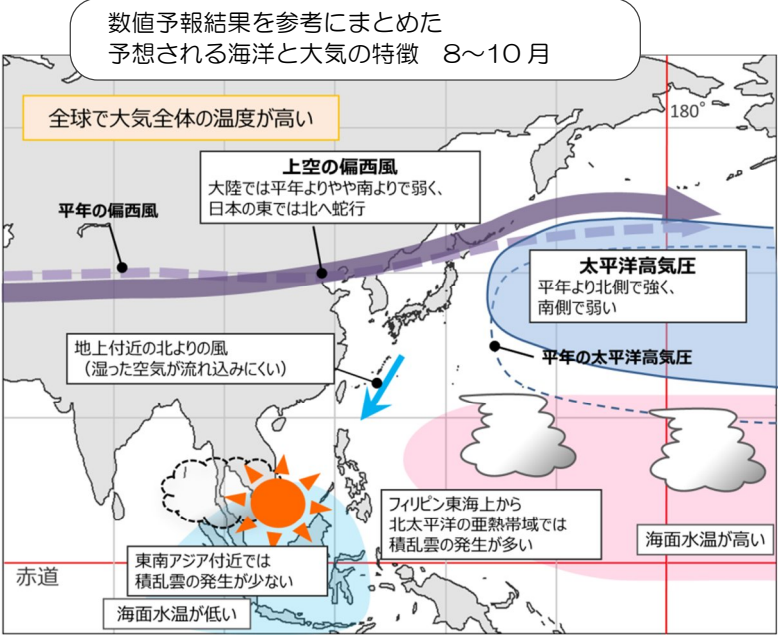
季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。  
確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

月別の平均気温・降水量



予想される海洋と大気の特徴

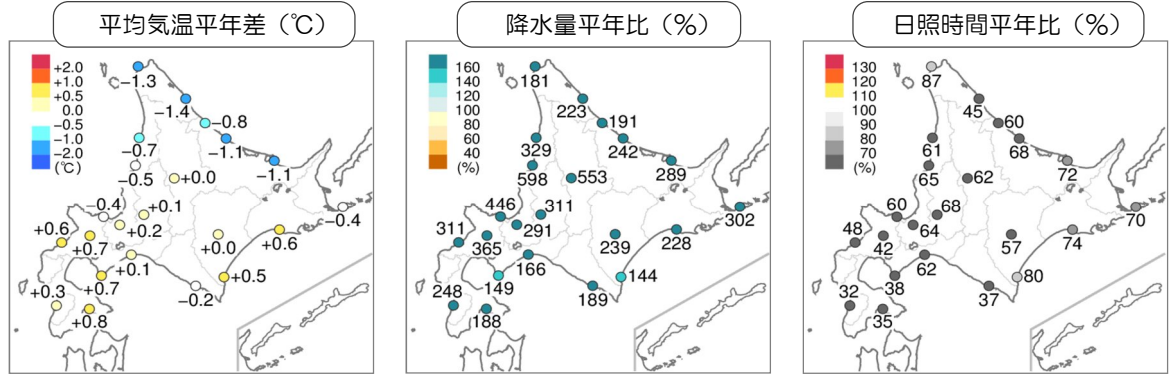
- 全球で大気全体の温度が高いでしょう。
- フィリピンの東から北太平洋の亜熱帯域では海面水温が高く、積乱雲の発生が多い見込みです。一方、東南アジア付近では海面水温が低く、積乱雲の発生は少ない見込みです。
- 上空の偏西風は、大陸では平年に比べやや南よりで弱く、日本の東では北に蛇行する見込みです。
- 太平洋高気圧は平年より北側で強い見込みで、北日本では暖かい空気に覆われやすい見込みです。



今月の天候経過（実況） 7/1~20

（上旬）前線や低気圧、湿った気流の影響で曇りや雨の日が多くなりました。特に2日から5日にかけては、前線や台風第7号から変わった低気圧の影響により全道的に雨が降り、記録的な大雨で土砂災害や河川の氾濫が発生した所もありました（日降水量は3日に旭川市瑞穂で137.5mmなど）。

（中旬）低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多くなり、15日は低気圧の影響により全道的に雨が降りました（日降水量は浦臼で72.5mmなど）。期間の後半は、高気圧の張り出しの中となり晴れた日が多くなりました。



(実況) 7/1~20	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
北海道地方	-0.1℃	281%	59%
北海道日本海側	-0.1℃	363%	59%
北海道オホーツク海側	-1.1℃	236%	61%
北海道太平洋側	+0.3℃	201%	57%

参考データ

● 平年並の範囲

	平均気温 3か月	平均気温 8月	平均気温 9月	平均気温 10月
北海道地方	平年差：-0.5~+0.4℃	平年差：-0.9~+0.9℃	平年差：-0.4~+0.4℃	平年差：-0.1~+0.4℃
北海道日本海側	平年差：-0.4~+0.4℃	平年差：-1.0~+0.8℃	平年差：-0.4~+0.2℃	平年差：-0.2~+0.3℃
北海道オホーツク海側	平年差：-0.4~+0.4℃	平年差：-1.0~+0.8℃	平年差：-0.2~+0.5℃	平年差：-0.3~+0.4℃
北海道太平洋側	平年差：-0.5~+0.5℃	平年差：-0.8~+1.0℃	平年差：-0.4~+0.4℃	平年差：-0.1~+0.4℃
札幌	16.9~17.7℃	21.2~23.0℃	17.8~18.4℃	11.7~12.3℃
網走	15.1~16.0℃	18.6~20.3℃	16.0~16.8℃	10.3~11.1℃
釧路	14.2~15.4℃	17.3~18.7℃	15.6~16.5℃	10.5~11.1℃

	降水量 3か月	降水量 8月	降水量 9月	降水量 10月
北海道地方	平年比：92~105%	平年比：77~109%	平年比：72~109%	平年比：91~115%
北海道日本海側	平年比：88~104%	平年比：80~104%	平年比：78~123%	平年比：84~117%
北海道オホーツク海側	平年比：88~114%	平年比：72~114%	平年比：69~107%	平年比：83~120%
北海道太平洋側	平年比：87~107%	平年比：72~113%	平年比：83~107%	平年比：81~114%
札幌	310.1~381.5mm	87.1~131.2mm	99.8~148.7mm	83.3~121.7mm
網走	227.8~292.7mm	74.8~115.7mm	75.1~113.2mm	55.3~71.0mm
釧路	336.1~421.7mm	91.6~173.7mm	114.8~170.7mm	72.8~126.5mm

「平年並」の範囲は、同時期の過去30年間（1981~2010年）の値から統計的に求めています。30年間のデータの中で「高い（多い）」「平年並」「低い（少ない）」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30年間の30個のデータのうち、値が高い（多い）方から11~20番目となる10個のデータの値の範囲を、おおよそ「平年並」の範囲としています。

● 晴れ日数と降水日数の平年値

	8月		9月		10月	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
札幌	15.4日	8.5日	16.5日	9.7日	16.7日	11.7日
網走	15.0日	9.3日	16.7日	10.4日	17.8日	9.1日
釧路	10.9日	9.5日	14.3日	9.6日	19.6日	6.9日

「晴れ日数」は「日照時間が可照時間の40%以上」の日数であり、「降水日数」は「日降水量1mm以上」の日数です。この2つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

● 確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解説
高い（多い）確率が50%以上	高い（多い）見込み
(20:40:40)	平年並が高い（多い）見込み
平年並の確率が50%以上	平年並の見込み
(40:30:30) (30:40:30) (30:30:40)	ほぼ平年並の見込み
(40:40:20)	平年並が低い（少ない）見込み
低い（少ない）確率が50%以上	低い（少ない）見込み